

救助編



救助訓練の様子

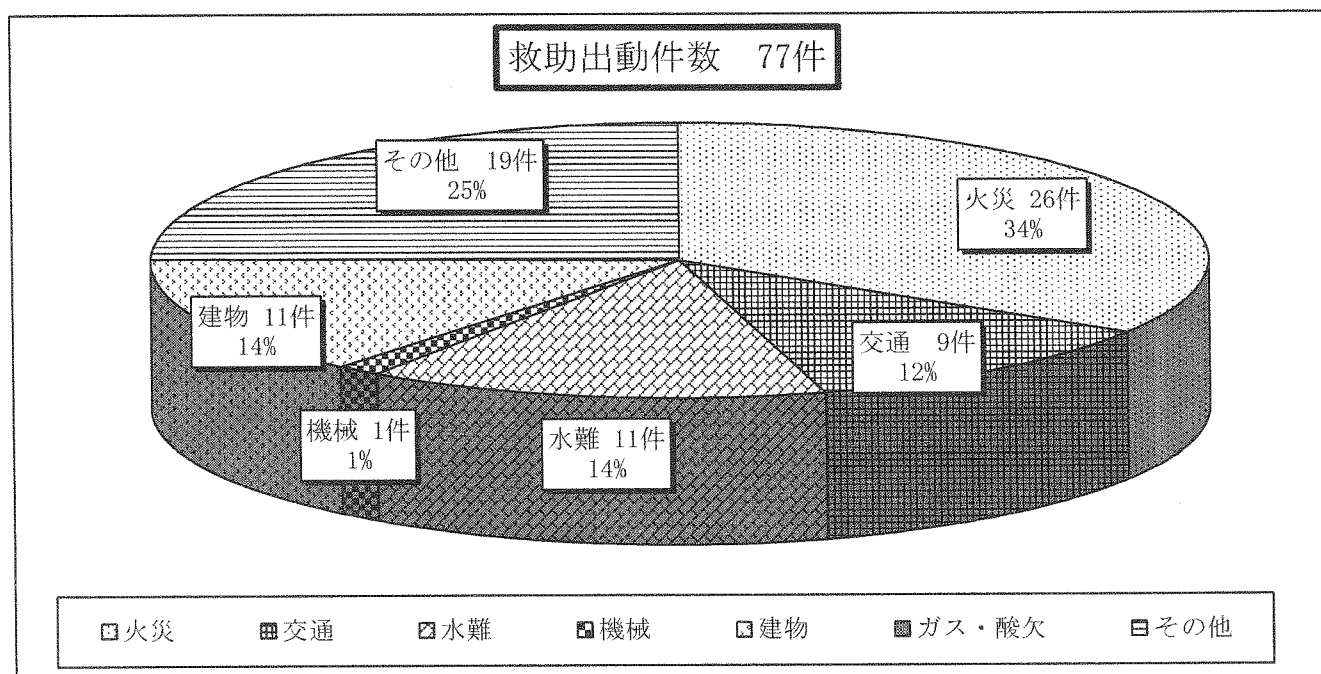
1. 救助体制

本市の救助業務は、昭和53年4月に32m級はしご車とポンプ車により救助業務を開始しました。

その後、鉄道・高速道路の開通による社会情勢の急激な発展に伴い、災害が複雑大規模化し「救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令」(昭和61年10月)の施行に伴い、昭和62年8月に現在の体制の基礎を整備しました。

また、生活環境の複雑多様化により救助事象も広範囲に及んでおり、あらゆる救助事象に対応するため「安全・確実・迅速」を基本理念とし、時代に適応した更なる救助体制の充実強化を積極的に取り組んでいます。

2. 救助出動状況



(1) 救助出動状況

平成22年中

区分	事故種別									
	火災	交通	水難	風自 水然	機 械	建物 等	ガ酸 ス欠	破 裂	そ の 他	合 計
出動件数	26	9	11		1	11			19	77
活動件数	26	5	10		1	7			13	62
救助人員		10	11		1	2			12	36
活動人員	119	58	107		12	33			104	433
活動車両	42	20	38		4	11			34	149

(2) 活動概要

平成22年中

発生月	発生場所	事故種別	活動概要	救助人員
1月	川岸 地内	水難事故	川に転落した要救助者をロープを使用し救出したもの	2名
2月	大字美女 木地内	交通事故	交通事故により、車から脱出不能になった要救助者を万能斧を使用しドアを開け、救出したもの	1名
3月	美女木 地内	交通事故	交通事故により、車から脱出不能になった要救助者を可搬式ウィンチと大型油圧スプレッダーを使用し救出したもの	1名
3月	中町 地内	その他の 事故	自転車の前輪とフレームの間に足が挟まった要救助者を油圧救助器具を使用し救出したもの	1名
3月	氷川町 地内	その他の 事故	屋根を張替え中、急病により意識を無くした要救助者をロープを使用し地上に救出したもの	1名
4月	美女木 地内	その他の 事故	キュービクル内で感電した要救助者を介添えし救出したもの	1名
4月	笹目北町 地内	機械等による 事故	工場内でプレス機に指が挟まれた要救助者を万能斧とバールを使用し救出したもの	1名
6月	本町地内	建物等による 事故	室内で誤って玄関を施錠してしまい、閉じ込められた要救助者をベランダに梯子を架けて進入し救出したもの	1名
6月	本町地内	その他の 事故	街路灯と壁との間に挟まれた要救助者を油圧救助器具を使用し救出したもの	1名
7月	美女木 地内	その他の 事故	ベビーベッドの格子に膝が挟まって抜けなくなったものをマンパワーにて解放し救出したもの	1名
8月	笹目 地内	その他の 事故	自宅の2階で腰部痛により動けなくなった要救助者をベランダから1階まで三連梯子とロープを使用し救出したもの	1名
9月	美女木 地内	交通事故	交通事故により横転した車から、脱出不能になった6名をフロントガラスを取り外し救出したもの	6名
9月	新曽南 地内	建物火災	延焼中の建物の1階窓ガラスを破壊し、逃げ遅れがないことを確認し消火活動をしたもの	無し
10月	美女木 地内	その他の 事故	3階で腰部痛により動けなくなった要救助者をベランダから1階まで鍵付き梯子とロープを使用し救出したもの	1名
12月	美女木 地内	その他の 事故	2階で発熱により動けなくなった要救助者を屋外階段から1階まで移動式クレーンとロープを使用し救出したもの	1名

(3) 他市救助応援出場

平成22年中

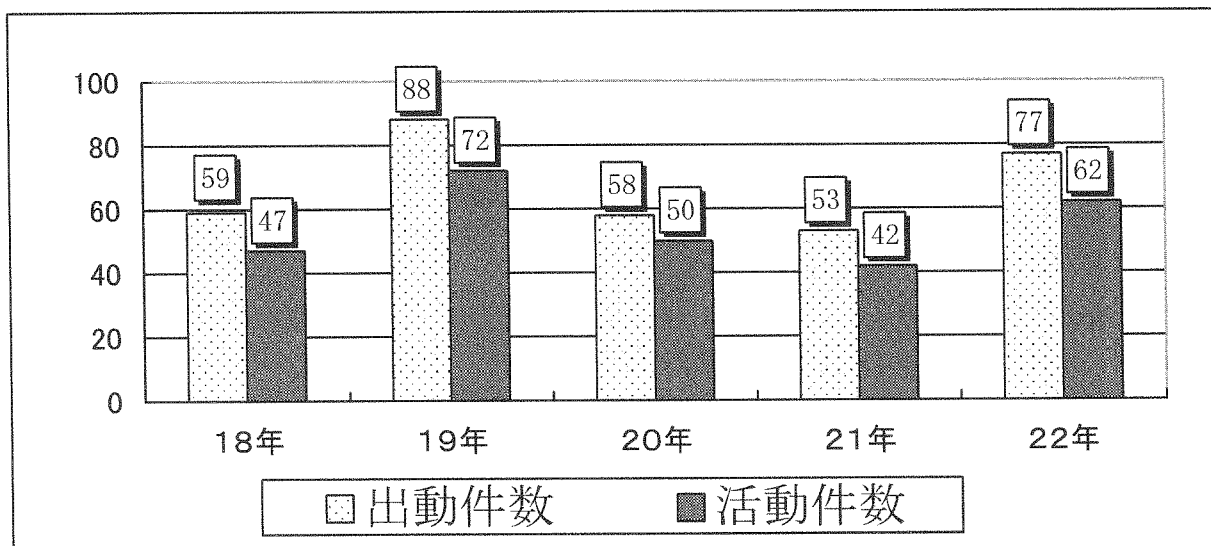
事故種別 市名	火災	交通	水難	風水	自然	機械	建物等	ガス	酸欠	破裂	その他	合計
	東京都			1								
さいたま市		1										1
蕨市												0
川口市		1										1
和光市												0

(4) 他市救助応援出場概要

平成22年中

発生場所	応援概要	救助人員
川口市内	高速道路上の交通事故により、脱出不能になった要救助者を救出したもの	1名
東京都内	橋の上から荒川に飛び込んだ要救助者の検索を行ったもの	無し
さいたま市内	高速道路上の交通事故により、脱出不能になった要救助者を救出したもの	1名

3. 救助出動の推移



年別救助活動状況

事故種別 年別	火災	交通	水難	風水	自然	機械	建物等	ガス	酸欠	破裂	その他	出件数	活件数
	平成18年	14	14	6			4	9				12	59
平成19年	34	14	6			6	17	1			10	88	72
平成20年	23	11	10			2	4				8	58	50
平成21年	16	10	3			1	10	2			11	53	42
平成22年	26	9	11			1	11				19	77	62

4. 救助隊保有資機材

平成22年4月1日現在

一般救助用器具	保有数	重量物排除用器具	保有数	切断用器具	保有数
<ul style="list-style-type: none"> かぎ付はしご 三連はしご ワイヤはしご 空気式救助マット 救命索発射銃 サバイバースリング及び救助用縛帯 平担架 	<ul style="list-style-type: none"> 2 1 1 1 1 22 1 	<ul style="list-style-type: none"> 油圧ジャッキ 油圧スプレッダー 可搬ウィンチ マンホール救助器具 救助用簡易起重機 マット型空気ジャッキ 大型油圧スプレッダー 救助用支柱器具 チェーンブロック 	<ul style="list-style-type: none"> 4 2 2 1 0 1 1 1 1 	<ul style="list-style-type: none"> 油圧切断機 エンジンカッター ガス溶断器 チェーンソー 鉄線カッター 空気鋸 大型油圧切断機 空気切断機 コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー 	<ul style="list-style-type: none"> 1 1 1 1 2 1 3 1 0
破壊用器具	保有数	検知・測定用器具	保有数	呼吸保護用器具	保有数
<ul style="list-style-type: none"> 万能斧 ハンマー 携帯用コンクリート破壊器具 削岩機 ハンマドリル 	<ul style="list-style-type: none"> 2 3 1 1 1 	<ul style="list-style-type: none"> 生物剤検知器 可燃性ガス測定器 有毒ガス測定器 酸素濃度測定器 放射線測定器 	<ul style="list-style-type: none"> 0 4 4 3 1 	<ul style="list-style-type: none"> 空気呼吸器 空気補充用ボンベ 酸素呼吸器 簡易呼吸器 防塵マスク 送排風機 エアラインマスク 	<ul style="list-style-type: none"> 9 0 5 2 5 1 0
隊員保護用器具	保有数	水難救助用器具及び高度救助用器具	保有数	その他の救助用器具	保有数
<ul style="list-style-type: none"> 耐電手袋 耐電衣 耐電ズボン 耐電長靴 防塵メガネ 携帯警報機 防毒マスク 化学防護服（陽圧式化学防護服を除く） 陽圧式化学防護服 耐熱服 放射線防護服 特殊ヘルメット 	<ul style="list-style-type: none"> 5 2 2 2 8 5 5 4 4 0 2 0 	<ul style="list-style-type: none"> 潜水器具 救命胴衣 水中投光器 救命浮環 浮標 救命ボート 船外機 水中スクーター 水中無線機 水中時計 水中テレビカメラ 画像探索機 地中音響探知機 熱画像直視装置 夜間用暗視装置 電磁波探査装置 二酸化炭素検査装置 水中探査装置 地震警報器 	<ul style="list-style-type: none"> 0 5 0 2 2 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 	<ul style="list-style-type: none"> 簡易画像探索機 除染シャワー 除染剤散布器 登山器具 バスケット担架 投光器 携帯投光器 携帯拡声器 携帯無線機 応急処置用セット 車両移動器具 緩降機 ロープ登降機 救助用降下機 発電機 ウォーターカッター 大型ブローア 	<ul style="list-style-type: none"> 1 1 0 0 2 2 6 2 2 1 1 2 4 0 2 0 0